

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期忠岡町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

大阪府泉北郡忠岡町

3 地域再生計画の区域

大阪府泉北郡忠岡町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、2013年の17,988人をピークに減少しており、住民基本台帳によると2024年には16,573人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2050年には総人口が11,699人となる見込みである。

近年の年齢3区分別の人口動向を見ると、生産年齢人口は減少傾向が続いており、1995年の11,770人から2024年には10,023人へと減少している。年少人口についても、2008年の2,848人をピークに一貫して減少し、2024年には1,835人となっている。一方で、老年人口は長期的には増加傾向にあるものの、2019年の4,885人をピークに近年はわずかに減少しており、2024年には4,715人となっている。しかし、総人口自体が減少しているため、老年人口の割合は上昇しており、高齢化率は1995年の13.4%から2024年には28.4%に達している。

本町の自然動態をみると、2000年代以降、出生数は減少傾向が続く一方で、死亡数は増加傾向にある。その結果、2010年には出生数が死亡数を下回り、以降は自然減の状態が継続しており、2023年には出生数89人に対し死亡数251人となり、162人の自然減となっている。

社会動態をみると、年ごとの変動はあるものの、2008年以降は社会減が長期的に続いており、2024年には転入者551人に対し転出者666人で115人の社会減となっている。年代別では20歳代前後の転出超過が大きく、就職や結婚・子育てといったライフステージの変化に伴う大阪市等の都市部への転出が社会減の一因と

なっている。こうした状況から、本町の人口減少は、出生数の減少による自然減と、若年層の転出超過による社会減が主な要因となっている。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、安心して子育てできる環境を整えることで自然増につなげる。また、良好な住環境の形成や雇用の創出、地域経済の活性化、町の魅力向上等を通じて、人の流れを生み出し社会増の確保を図る。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 若者・子育て世代に選ばれる生活・教育環境の創造
- ・基本目標 2 地域の稼ぐ力と多様な働き方の創出
- ・基本目標 3 交流・関係人口拡大による地域の魅力向上
- ・基本目標 4 健幸と安全・安心を支える地域共生基盤の強化

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	20代～40代人口	5,346人	4,839人	基本目標 1
	出生数	100人	105人	
	ただおか子育てナビ 登録者数	156人	330人	
	オンライン申請フォーム 数	34件	70件	
イ	新設法人数 (支店・営業所を含む)	30件	25件	基本目標 2
	忠岡町商工会会員数 (町内会員)	426人	450人	
	創業支援件数	49件	50件	

ウ	社会増減 (転入者と転出者の差)	-115 人	転入超過	基本目標 3
	ふるさと納税寄附件数	6,940 件	8,000 件	
	正木美術館入館者数 (延べ)	1,248 人	1,500 人	
	町公式インスタグラム フォロワー数	1,000 人	2,000 人	
エ	平均寿命	男性 80.8 歳	男性 80.8 歳 以上	基本目標 4
		女性 87.5 歳	女性 87.5 歳 以上	
	健康寿命	男性 77.7 歳	男性 77.7 歳 以上	
		女性 81.7 歳	女性 81.7 歳 以上	
	防犯カメラ設置台数	69 台	84 台	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期忠岡町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 若者・子育て世代に選ばれる生活・教育環境の創造事業

イ 地域の稼ぐ力と多様な働き方の創出事業

ウ 交流・関係人口拡大による地域の魅力向上事業

エ 健幸と安全・安心を支える地域共生基盤の強化事業

② 事業の内容

ア 若者・子育て世代に選ばれる生活・教育環境の創造事業

結婚・妊娠・出産・子育てまでを通じた切れ目のない支援と、学校教育・放課後・地域活動を通じた学びと体験の充実を促進する。

また、子育て世代の定住促進と教育環境の充実により、出生数の下支えと人口減少の緩和をめざし、「子育て家庭に選ばれるまち」の実現に努める。

【具体的な事業】

- ・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ・子どもの居場所と安全・安心な生活環境の充実
- ・一人ひとりの個性と学びを支える教育の充実 等

イ 地域の稼ぐ力と多様な働き方の創出事業

町内企業・事業所との連携のもと、雇用・就労支援や人材確保、創業支援等を進めるとともに、駅前商業のにぎわい回復やアフターコロナを踏まえた多様な働き方の支援に取り組む。

また、職住近接とワーク・ライフ・バランスの実現を通じて、本町の「稼ぐ力」と、あらゆる人が活躍できる環境の両立をめざす。

【具体的な事業】

- ・誰もが活躍できる就労・雇用支援の拡充
- ・地元企業・事業所の経営基盤強化と創業支援
- ・職住近接と働きやすい環境づくり 等

ウ 交流・関係人口拡大による地域の魅力向上事業

だんじり祭りをはじめとする伝統行事や歴史・文化、生活利便性等、本町ならではの魅力を磨き上げるとともに、隠れた資源の発掘を推進する。

また、インターネットや SNS 等も活用した発信を強化し、若者や子育て世代の流入促進、交流人口・関係人口の拡大、ふるさと納税の拡大につなげる。

【具体的な事業】

- ・シティプロモーションの推進
- ・愛着と誇りを育む地域の場づくり

- ・交流・関係人口拡大による地域の魅力向上 等

エ 健康と安全・安心を支える地域共生基盤の強化事業

ライフステージに応じた健康づくり・介護予防・こころの健康支援を推進するとともに、防災・減災力の向上と地域共助の体制づくりを進め、災害に強く、誰もが安心して暮らし続けられるまちの実現をめざす。

【具体的な事業】

- ・健康寿命の延伸と介護・フレイル予防の推進
- ・災害・事故から命と暮らしを守る安全・安心の確保
- ・地域共生社会に向けた支え合い・生涯学習の推進等

※ なお、詳細は第3期忠岡町創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

500,000 千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2031年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2031年3月31日まで